

IKEDA Tow.

 01557-2-2322

FAX01557-2-4213

十勝教会

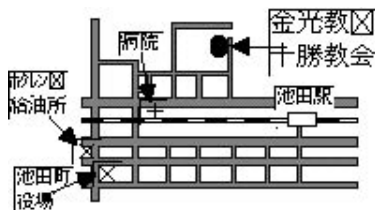


だより 4

金光教十勝教会

T 083-0001

池田町旭町 1 丁目 9 番地 21



にご尽力くだされたご信者の靈神様のご功績、お徳のお働きがあります。

布教功労者報徳祭は、そのご苦勞、ご功績を称え、お礼を申し上げるお祭りです。さらに、その靈神様のご精神をいただき、生神金光大神様の信心と天地金乃神様の願いを確かに受け継ぎ伝えて、混迷する現代社会に、信心の生き方の大切さを現してお役に立たせていただきたいとの願いを込めてお仕える祭典でもあります。ともどもに、先師、先輩の篤信者様の布教の精神、信心の道と教会を大切にされたその情熱に思いを寄せてまいりたいと存じます。



本年六月二十日には、教会創立八十年記念祭並教会新築落成祝祭を盛大に執行させていただきました。このような尊い大みかげを蒙られた元には、歴代教会長ご夫妻をはじめ、在籍教師先生、ご神縁を蒙って信心による助かりから、神様と共に生かされて生きる信心を生活の全面に渡って実践し、それを家族にそして人にも伝え、あるいは教会儀式への御用参加、教会諸活動の充実、教会維持運営など

教会創立八十年記念布教功勞者報徳祭にあたって

教会長 玉置徳衛

平成十一年八月十六日

十勝教会創立八十年記念祭

並教会新築落成祝祭を終えて

記念祭奉迎委員長 大島昭一



広前で創立八十年記念祭、新築落成祝祭を拝ませ
ていただき誠にありがたい極みでありました。

当日は、池田町長をはじめご来賓の方々、道内
各教会長、教師の方々、各教会の信徒会の皆様、
さらには遠く岡山県はじめ、西日本の方々も団体
で参拝くださり、まことにありがたいことに存じ
ます。また、この祭典では、金光教典楽会の方々
にもご参加いただき、奏楽さらには玉置みよ子先
生の舞による古備舞の奉納がなされましたが、こ
れは十勝教会設立以来初めてのことと思います。

十勝教会信奉

者みんなの念願
でありました教
会新築落成御造
営が成就し、感
激と喜びあふれ
る思いで、六月
二十日、新しい

この祭典にあたり、一切の責任をになわれた教会
長先生のご心労はいかばかりかと拝察し、御礼申し
上げます。

昨年暮れ、教会長先生のお手紙のなかで、新築落
成の際に建築設計事務所長さんが参上された折り、
次のようなお話をされたそうです。

「他の宗教関係の建築では必ずといっていいほど、
住職と檀家、役員と檀家あるいは総代の間で言い合
いや問題が起こるのですが、こちらではそうゆう言
動が全くなく、すばらしいことですね。」

とお褒めいただいたとゆうことです。教会長先生は、
このことは信奉者一同の真心、信心を現しての御用
のおかげと神様に御礼申し上げられておりました。
まことにもったいないことです。私ども信奉
者一同、この記念祭を一つの節目といたしまして、
心を新たに、一層の信心の稽古を積ませて頂き、
日々の信心生活を進めさせて頂きますよう、大みか
げ蒙りたいと思います。

平成十一年七月三十一日

— 寄稿 —

私の入信と十勝教会

金光教銀座教会在籍 藤原君雄

私が池田町に本格的な木材会社を設立したのは、戦後間もない昭和二十三年のことでした。当時は拓銀帯広支店長の紹介で、札幌に本社のある清水貿易と取引をさせていただき、会社の規模は次第に大きくなつていきました。

昭和二十七年の秋、取引先の一つであった、函館木材の社長で宮沢さんという方が取引のために池田へやって来られました。当日、宮沢さんは、私の池田工場で材木の貨車への積み込みを確認されてから、その夜は帯広の東洋館に宿泊されました。その晩、宮沢さんから「藤原社長と一度呑みたい」との電話を頂き、私はすぐに帯広へ飛んで行き、その夜は色々と話に花が咲くこととなりました。

当時宮沢さんは金光教函館東部教会の信徒総代をされていたとので、色々と話をしているうちに、

「ところで、社長は何か信仰はしているかね」

と私に尋ねてきました。私は

「信心は好きですが矛盾が多いので・・・」
と言いますと

「矛盾とはどんな矛盾かね、今、私は無理をして信心をせよと言わない。一応私の話を聞いておいても損はない。金光教の信心は何も難しい事はない。例えば、

『木の根に腰をおろして休んでも立つ時には礼を言う心になれよ。』

『元を（木の根）を忘れるな。』

『神は我々の親である。困る者は助けたいのが親心。』

ちよつと例を挙げると皆大切な事ばかりで、しかもどれとして出来ない事はない。自分の身の上のことでも、会社のことでも何か困った事が出来た時は、あんたの工場の右上に十勝教会がある。玉置実先生という立派な教会長がおられるから何でも相談して、何でも前向きに考えるようにすべきです」
と言われました。

・・・以下次号へ続く

月恒例行事

生神金光大神月例祭	毎月 1 日	午後 1 時 30 分
月例霊祭	毎月 10 日	午後 1 時 30 分
天地金乃神月例祭	毎月 21 日	午後 1 時 30 分
薫別講社月例祭	毎月 5 日	

これからの主な教会行事予定

秋季霊祭 9 月 23 日（木）午後 1 時 30 分
パークゴルフ大会 9 月（日時未定）
生神金光大神大祭 11 月 21 日午前 11 時

青年セミナー開催のご案内

日時：9 月 25 日（土）～ 26 日（日）
場所：小樽自然の村おこばち山荘
対象：18 才～ 40 才程度の信奉者
詳細・参加申し込みは教会まで（8 月末まで）

教団独立百年記念祭

本部団体参拝のご案内

平成 12 年 6 月 10 日（土）～ 12 日（月）2 泊 3 日
本部独立記念祭参拝・観光（千歳空港発着）
詳細・参加申し込みは教会まで（11 月 21 日〆切）